



報道関係者 各位

2026年4月30日

取材のお願い

保育科学生が小学校で食育サポート「旬のソラマメの皮むき体験」 & パネルシアター上演

この度、松山東雲短期大学 保育科の学生が、松山市立桑原小学校にて、小学1年生を対象とした「ソラマメの皮むき体験」のサポートとパネルシアターの上演を、ボランティアとして行います。本学学生が5月13日まで実施している小学1年生の給食サポートの一環として取り組む食育活動で、昨年度に続き2年連続の実施となります。

小学1年生がグループに分かれ、およそ100キロのソラマメの皮むきを行います。各グループに本学の学生が1名つき、サポートします。

今年度は、保育士をめざす本学1年生が、昨年度の絵本読み聞かせに続き、手作りパネルシアター「そらまめくんのベッド（絵本を題材にしたオリジナル構成）」を上演いたします。

パネルシアターは、絵本に比べて

- ・動きが加わることで子どもの集中が続きやすい
- ・登場人物や場面を視覚的に強調でき、理解が深まりやすいという特長があります。

学生自身が演じることで、子どもとの双方向的な関わりが生まれるといった利点もあり、活動の導入として効果的な表現方法です。学生が自ら制作した教材を用いて子どもたちに語りかけることで、保育者としての表現力・コミュニケーション力を育む実践的な学びの場にもなっています。



実施概要

日時：2026年5月12日（火）13：45～（1時間半程度）

場所：松山市立桑原小学校（松山市桑原3丁目7-27）

参加者：桑原小学校1年生 149名

松山東雲短期大学 保育科1年生（学生約10名、引率教員1名）

※ 小学校児童については、お顔が映らない角度での撮影をお願いいたします。なお、児童へのインタビューはご遠慮ください。

本学学生については、撮影・インタビューともに可能です。

※ 取材をご希望の際は、5月8日（金）までに下記担当者までご連絡ください。

【発信元・連絡先】

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 広報担当：河淵（カワブチ）

松山市桑原3丁目2-1 電話：089-931-6211(代) Mail：kouhou@shinonome.ac.jp